



第 6 回「未来のハローワーク」

～地元の仕事と人に出会う一日～

教育長 津野庄一郎

今回で 6 回目となる「未来のハローワーク」。今年は 6 月 23 日(火) 午後、関川村公民館大ホール他各部屋に分かれて開催されました。8 つのコーナーの設置にご協力いただいた計 9 つの事業所の皆様に、教育委員会（関川村地域学校協働本部）を代表して心から感謝申し上げます。

前半の講演会は、(株)ハウジングワーク本田の 海野大輔さんにご講話を頂きました。海野さんは、「関川村つなぐプロジェクト」の一員として、林業・製材業・建築業をつなぎ、村の森の木を大切に使う取組を進めています。「地元の木でつくるおうち～心地よい木の家に住もう～」という演題で、木の魅力や地元の資源を活かす意義について、子どもたちにもわかりやすくお話をしてくださいました。後半は、子どもたちが各事業所を訪問し、直接お話を伺いました。「下越生コン(株)」のコーナーを訪ねた小学生は「生コンで作ったモアイ像をお土産にもらいました」と嬉しそうに話してくれました。また、「村上信用金庫」の説明を聞いた中学生は「お金の貸し借りの仕組みが面白かった」と興味深く感想を述べていました。子どもたち一人一人の心に、きっと新しい発見や気づきが生まれたことと思います。

この事業は、関川小中学校の連携の中心として、郷土を愛する心を育てる「ふるさと学習」、将来の夢を広げる「キャリア教育」、この二つを結びつけ、関川村のよさに触れながら「なりたい自分」を見つける貴重な学びの機会となっています。ご家庭でも、ぜひお子さんに今日の感想を聞いてみてください。「働くって大変だけど楽しいこともあるよ」「関川村で頑張っている人がたくさんいたよ」そんな言葉が返ってくるはずです。



<【写真】上：海野さんの講演、下：下越生コン(株)の模擬体験>